

H30 斐太北小グランドデザイン

教育課程の柱

- みらい学習を中核とした豊かな体験活動の推進
- 生活科・総合的な学習の時間、各教科、道徳、特別活動等を連動させた斐太北カリキュラムの生成
- 5つの教育期によるPDCAサイクルの充実

運営活動の重点

- コミュニティ・スクールと連携した教育活動の運営・改善
- ぬくもりとたくましさのある学校づくり（ありのままと可能性が認められる）

教育目標

進んで学ぶ子
心の豊かな子
たくましい子

年度の重点

地域の特色を生かし、家庭・地域とともに歩む教育活動の創造～「斐太北カリキュラム」の生成とコミュニティ・スクールによる特色ある学校づくり～
(3年次)

新潟県が目指すひとづくりの姿

- ふるさとへの愛着と誇りを胸に、粘り強く挑戦し未来を切り拓く、たくましい人づくり

新潟県の学校教育の重点

- 地域の特色を生かし、地域とともに歩む学校づくり

妙高市学校教育目標

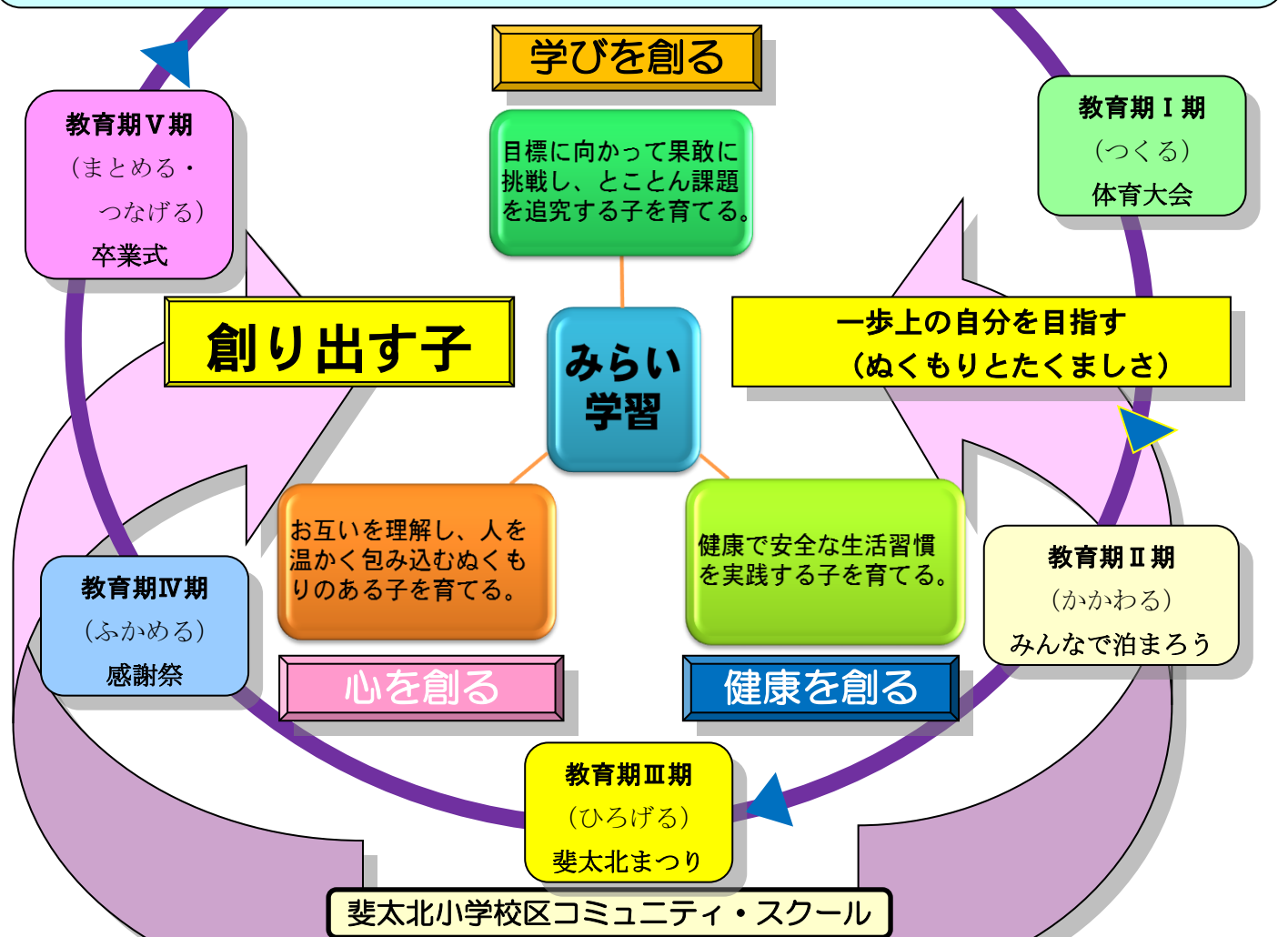
- 豊かな感性をもち、生き生きと未来を拓く妙高っ子の育成
 - ・自然や他者とのかかわりがはぐくむ豊かな心
 - ・「ほんもの教育」を通してはぐくむ確かな学力
 - ・継続と挑戦が生み出すたくましい体

子どもの実態

- 明るく素直で、課題に対して真面目に取り組む。 ○上学年は下学年に優しい。
- 体験活動に生き生きと取り組む ○自ら考え、判断し、行動する力がもっとほしい。
- 思いやりに欠ける言動が見られる。 ○失敗を恐れないたくましさほしい。

目指す子ども像 【創り出す子】

実生活における問題や課題を探究的に追求しながら活動を創っていくことを通して、互いに判断の拠り所を問い続けて考えを創りかえながら、一歩上の自分らしい価値観や知恵をかたちづくる価値・知識を再整理して創り出す子ども



斐太北小学校区コミュニティ・スクール

家庭・地域の願い

- 「斐太の里」を愛する、やさしく、おもいやりのある大人になってほしい。
- 子どもたちを中心に、みんなで夢のある学校・地域づくりを。
- 温かい家庭・地域にしよう。元気なあいさつ、笑顔、積極的なコミュニケーション。
- 自立した子にしよう。(自ら進んでやる、自分の意見が言える、自分で判断できる)
- 早寝、早起き、好き嫌いをなく食べ、外で元気に遊ぶ子。
- あきらめない、失敗を恐れない、人のせいにならない子。
- 活気、覇気がほしい。表現力をつけたい。

四つの輪による協働

- 学びの輪
- 交流の輪
- 地域活動・行事の輪
- 安全・安心の輪